

令和2年度第2回成田市国民健康保険運営協議会 会議概要

1. 日時

令和3年1月28日（木）午前10時30分開会

2. 開催場所

成田市保健福祉館 多目的ホール

3. 出席者

○委員

幡谷会長，池上委員，児玉委員，天田委員，山田委員，伊藤委員，保津委員
中島委員，阿部委員，眞鍋委員，宇野澤委員，高橋委員，飯田委員 以上13名
（欠席者：藤崎委員，大木委員，上村委員 以上3名）

○成田市

荻原市民生活部長

事務局

（保険年金課）

坂本課長，伊藤主幹，鈴木国保給付管理係長，安西国保資格課税係長

野口主査，平山主事

（納税課）

宮野課長，池淵徴収係長

4. 会議次第

- (1) 開会
- (2) 会長あいさつ
- (3) 市民生活部長あいさつ
- (4) 感謝状贈呈
- (5) 議案

議案1 成田市国民健康保険税条例の一部改正について【諮問】

議案2 令和3年度成田市国民健康保険特別会計（事業勘定）予算（案）について

議案3 令和3年度成田市国民健康保険特別会計（施設勘定）予算（案）について

議案4 データヘルス計画及び特定健康診査等実施計画の中間評価及び見直し（案）について

議案5 令和3年度成田市国民健康保険事業計画（案）について

(6) 報告事項

報告事項 1 成田市国民健康保険税条例の一部改正について

報告事項 2 国民健康保険税全期納付書等の導入について

報告事項 3 被保険者証への枝番の追加について

(7) 閉会

5. 概要

①感謝状贈呈

「令和 2 年度千葉県国民健康保険等功労者表彰」（「千葉県国民健康保険団体連合会理事長表彰」）の被表彰者とされた宇野澤委員に荻原市民生活部長より感謝状を授与。

②議案 1 成田市国民健康保険税条例の一部改正について【諮問】

○事務局（安西係長）

議案 1 について概要を説明。

質疑等：なし

採決：原案どおり可決（答申文については会長に一任）

③議案 2 令和 3 年度成田市国民健康保険特別会計（事業勘定）予算（案）について

○事務局（鈴木係長）

議案 2 について概要を説明。

質疑等：

○宇野澤委員

前年度に比べて繰入金が約 1 億 6,500 万円増額とのことだが、歳入が減少した理由は。また、金額については想定内なのか。

○事務局（坂本課長）

説明の中でも申し上げたとおり、被保険者数が減少している関係で、保険税の収入も減少してきている。本来であれば税率を上げることで調整するところであるが、新型コロナウイルス感染症による影響にも配慮し、（予算の計上において）今年度と同じ税率を採用している関係から、一般会計からの繰入金が増える形となっている。金額については妥当なものと考えている。

採決：原案どおり可決

④議案3 令和3年度成田市国民健康保険特別会計（施設勘定）予算（案）について

○事務局（鈴木係長）

議案3について概要を説明。

質疑等：

○眞鍋委員

土曜日午前の診療再開を予定しているとのことで、それに伴い歳入は増額で計上されているようだが、一方で歳出の医業費が減額になっているのは問題ないのか。

また、大栄診療所でのジェネリック医薬品の採用率は。

○事務局（鈴木係長）

歳出が減額となっている件については、これまである程度余裕を持って計上していた予算額について、新型コロナウイルス感染症の（財政面への）影響もあり、実際の決算額に近い値で計上したことが理由となる。不足しないように計上はしている。

○事務局（伊藤主幹）

先発品として500種類弱の薬を導入しており、それらに対応するジェネリック医薬品がある場合については、すべてジェネリック医薬品での処方が可能となっている（令和元年度実績では先発品470種類に対して175種類）。

なお、別の医療機関から転院された方で、元々院外処方を受けていた方については、当該処方に慣れていることから、引続き院外処方で従前どおりの薬を処方する形をとっている。

○眞鍋委員

データヘルス計画での目標値は80%と聞いているので、ジェネリック医薬品に変えられるものについては変えるような対応をお願いしたい。

採決：原案どおり可決

⑤議案4 データヘルス計画及び特定健康診査等実施計画の中間評価及び見直し（案）について

○事務局（野口主査）

議案4について概要を説明。

質疑等：

○山田委員

国保加入率（平成 28 年度）が 23.9%と県に比べて低いのはなぜか。

○事務局（野口主査）

社会保険の適用拡大が原因と考えられる。

○事務局（坂本課長）

本市においては国保の被保険者数が減っており、その分社会保険に加入している
と見込まれるため、県の平均に比べると加入率が少ないという状況になっている。

採決：原案どおり可決。

⑥令和 3 年度成田市国民健康保険事業計画（案）について

○事務局（鈴木係長）

議案 5 について概要を説明。

質疑等：

○宇野澤委員

保険税の目標収納率が 93.02%である理由は。

○事務局（宮野課長）

県から示されている目標数値であり、達しない場合には指導の対象となる。

採決：原案どおり可決。

⑦報告事項 1 成田市国民健康保険税条例の一部改正について

⑧報告事項 2 国民健康保険税全期納付書等の導入について

⑨報告事項 3 被保険者証への枝番の追加について

○事務局（安西係長）

報告事項 1～3 について一括で概要を説明。

質疑等：なし

⑩その他

○中島委員

議案4に関連し、特定健康診査について、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で特に集団健診の受診者が減少したと思われるが、現時点での受診率の見込みは。また来年度について、スケジュールを変更するなどの対応は予定しているのか。

○事務局（野口主査）

令和2年12月末時点での受診状況について、集団健診の受診者は2,915名であり、例年は4,000名以上受診されるため、大幅な減少が見られている。一方で個別健診の受診者は2,131名で、例年よりも200名程度増加している。密を避ける意図から、個別健診の受診者が増加したのではないかと考えられる。

来年度については、会場の関係もあり、現時点で集団検診の日程を増やすような計画は立てていないが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を注視しつつ、日程を増やすなどの対応をしていきたいと考えている。

6. 傍聴

なし

7. 次回開催日（予定）

令和3年7月